

事業番号

2023 - 府 - 22 - 0055

令和5年度行政事業レビューシート

( 内閣府 )

事業名	国際防災協力の推進に必要な経費			担当部局庁	政策統括官(防災担当)	作成責任者	
事業開始年度	平成10年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(普及啓発・連携担当)	村上威夫	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	内閣府設置法(第4条第3項7号の9)			関係する計画、通知等	-		
政策	7. 防災			主要経費	その他の事項経費		
施策	7. 防災に関する施策の推進						
政策体系・評価書URL	https://www8.cao.go.jp/hyouka/r1hyouka/r1jigo/r1jigo-10.pdf						
事業の目的(5行程度以内)	2015年3月に宮城県仙台市で開催された、第3回国連防災世界会議において採択された「仙台防災枠組2015-2030」を推進する国連防災戦略活動を、総合的・効果的に実施するため、国連など国際機関を通じた防災協力、アジア防災センター等を通じた地域内防災協力等により、国際防災協力を積極的に推進する。						
現状・課題(5行程度以内)	現在、防災を取り巻く潮流及び課題として、気象災害の激甚化・頻発化に伴う対策の強化、感染症との複合災害への対応などが挙げられる。これらの地球規模の課題に取り組むためには、「仙台防災枠組2015-2030」で掲げられる「4つの優先行動」に基づく取組が不可欠である。今後、「仙台防災枠組」推進期間の後半期を見据え、国・地方の防災体制の一層の強化及び官民の連携促進、災害からの「より良い復興」及び災害教訓の防災対策への反映、最新の科学的知見やデジタル技術を活用した防災対策の充実などに加え、我が国が強みとする国際防災協力の一層の充実が必要である。						
事業概要(5行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際防災協力推進に資する国際会議等への出席</li> <li>我が国を含むアジア各国の合意により1998年に設置されたアジア防災センターを通じたアジア地域における防災情報の共有、人材育成等の実施</li> <li>国連防災機関(UNDRR)を通じた国際機関、地域機関の活動の支援等の実施</li> <li>防災技術の海外展開に向けた官民連絡会(JIPAD)の活動を通じた、官民一体での我が国の防災技術の海外展開を促進</li> </ul>						
事業概要URL	https://www.bousai.go.jp/index.html						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	247.9	247.9	231.1	236.1	272.6
		補正予算(B)	-	14.2	15.2	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	14.2	15.2	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	▲14.2	▲15.2	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F)=(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	247.9	247.9	245.3	251.3	272.6
		執行額(G)	225.9	206.3	247.9	-	-
		執行率(%)=(G)/(F)	91%	83%	101%	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)=(G)/[(A)+(B)]	91%	79%	101%	-	-
		令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算項目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)
(項)	防災政策費				重要政策推進枠 35.0百万円		
(目)	災害関係調査費		118.0	131.5			
(目)	国際防災戦略事務局拠出金		108.6	123.0			
(目)	職員旅費		9.5	18.2			
	その他						
	計(A)		236.1	272.6			

活動内容① (アクティビティ)		アジア各国の防災行政実務担当者に対する研修等を通じた人材育成等の実施								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		対面、オンラインを活用し研修の実施	研修参加人数	活動実績	人	4	4	7	-	-
				当初見込み	人	4	4	8	6	6
↓		<p>成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)</p> <p>世界規模で激甚化・頻発化する自然災害に対処するには、アジア地域における防災対策の推進と連携強化が急務である。アジア防災センターでは、アジア地域の31のメンバー国とともに、様々な連携・協働を図りながら、防災対策をグローバルに展開している。また、メンバー国のネットワークを活用し、国際会議等を含む様々な機会を通じて情報共有に努めており、今後もメンバー国同士の連携強化が不可欠である。とりわけ、メンバー国から来日した研修員と協力し、メンバー国の防災体制・計画、防災対策等を取りまとめたカントリーレポートを更新し、メンバー国の防災情報の収集、共有を行っていることから、研修参加人数と同等のカントリーレポートの更新が望まれるところ、短期目標の指標として、カントリーレポート更新数を設定する。</p>								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6年度	
		アジア防災センターのカントリーレポート更新により、アジア地域における防災情報を共有し、各国における防災対策の促進を図る。	アジア防災センターのカントリーレポート更新数	成果実績	国	4	7	7		
				目標値	国	6	6	6	6	
				達成度	%	66.7	116.7	116.7		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		アジア防災センター作成資料								
↓		<p>成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)</p>								
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓		<p>成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)</p> <p>アジア防災センターの研修参加者が、カントリーレポート作成過程における他国との制度比較や研修生等との討議等を通じて有益な経験を積むとともに、自ら掲げた目標等の達成を図るなど、本研修により防災の知見やノウハウを蓄積し、技能を向上させることができる環境整備が必要である。これにより、メンバー国同士の情報共有・連携が推進され、メンバー各国の防災対策の充実・強化が図られることにもつながる。こういった観点から、長期的なアウトカムの指標としては、各研修生に対して行ったアンケート結果に基づく研修の達成度を設定する。</p>								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7年度	
		アジア各国の防災行政実務担当者に対する短期研修者の研修への達成度(昨年度実績以上を目標)	研修の達成度の向上により、各国に対して我が国の知識・技術の発信等を行い、アジアでの災害対策の向上をはかり、災害による被害軽減に資する。	成果実績	%	87	90.5	93.1		
				目標値	%	95	95	95	95	
				達成度	%	91.6	95.3	98		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		<p>アジア防災センター作成資料</p> <p>&lt;計算式:(アジア各国の防災行政実務担当者に対する短期研修者のアンケート評価項目の平均値÷5(5段階評価のため))×100&gt;</p>								
アウトカム設定についての説明		<p>アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由</p> <p>アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由</p>								

<b>活動内容② (アクティビティ)</b>		防災技術の海外展開に向けた官民連絡会(JIPAD(ジャイパッド))の枠組みを通じた、官民一体となった我が国の民間企業が有する防災技術やノウハウの海外展開支援								
↓										
<b>活動目標及び活動実績② (アウトプット)</b>		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		JIPAD「官民防災セミナー」を実施	官民防災セミナーの開催数	活動実績	回	-	3	3	-	-
				当初見込み	回	10	6	5	3	5
↓		<b>成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)</b> JIPADの枠組みを通じた、官民一体となった我が国の民間企業が有する防災技術やノウハウの海外展開支援を推進するためには、海外各国の防災機関・担当者等とのマッチングの機会を増やす必要がある。このため、我が国と海外各国の官民防災担当者が一同に会し、防災政策・技術やノウハウについて紹介・意見交換を行う「官民防災セミナー」に参加する日系会員企業を増加させる必要があることから、セミナー参加企業の母数としての、JIPAD会員数を短期アウトカムとして設定する。								
<b>成果目標及び成果実績②-1 (短期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6年度	
		JIPAD会員数の増加	JIPAD会員数	成果実績	企業・団体	199	204	207	-	
				目標値	企業・団体	-	-	-	220	
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		内閣府調査								
↓		<b>成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)</b> -								
<b>成果目標及び成果実績②-2 (中期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 -年度	
		-	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		-								
↓		<b>成果目標②-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)</b> 我が国の防災企業と各国の防災機関等とのマッチングの機会を増やすためには、「官民防災セミナー」に参加する日系企業と各国途上国政府・組織の双方にとって魅力のあるセミナーを企画立案し、実際に参加する組織・団体数の増加を図る必要がある。このため、セミナー参加企業と参加国・組織数の合計を長期アウトカムとして設定する。								
<b>成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8年度	
		官民防災セミナーへの参加企業数および参加国・組織数の増加	官民防災セミナーへの参加企業数および参加国・組織数(延べ数)	成果実績	企業・団体	-	35	50	-	
				目標値	企業・団体	-	-	-	70	
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		内閣府調査								
<b>アウトカム設定について の説明</b>		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								

<b>活動内容③ (アクティビティ)</b>		国連防災機関(UNDRR)主催の各国ステークホルダーへの研修等を通じた各国の防災戦略策定支援								
↓										
<b>活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)</b>		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		対面、オンラインを活用した各国ステークホルダーへの様々な研修等の実施	研修実施回数	活動実績	回	74	96	73	-	-
				当初見込み	回	-	-	-	-	-
↓										
<b>成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)</b>		各国において仙台防災枠組が普及・定着され、着実に実施されるためには、同枠組に示された各種目標を達成するための研修等への参加人数を増やしていくのに加えて、参加国数を拡大していく必要がある。このため、UNDRRが各国ステークホルダーに対して実施する研修の参加国数を短期アウトカムとして設定し、同指標を注視する。								
<b>成果目標及び成果実績 ③-1 (短期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6 年度	
		研修等に参加する国数(最終的に193か国)の増加	研修参加国数	成果実績	国	165	178	190	-	
				目標値	国	193	193	193	193	
				達成度	%	85.5	92.2	98.4	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		UNDRR Annual Report 2022								
↓										
<b>成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)</b>										
<b>成果目標及び成果実績 ③-2 (中期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
		-	-	成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>										
↓										
<b>成果目標③-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)</b>		各国において仙台防災枠組が普及・定着され、着実に実施されるためには、同枠組に示された各種目標を達成するための研修等を基盤として、各国において国家防災戦略を策定・実施することが必要である。このため、仙台防災枠組に沿った国家防災戦略を策定した国数を長期アウトカムとして設定し、同指標を注視する。								
<b>成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 12 年度	
		仙台防災枠組に沿った国家防災戦略策定国の増加	仙台防災枠組に沿った国家防災戦略を策定した国数	成果実績	国	101	123	126	-	
				目標値	国	193	193	193	193	
				達成度	%	52.3	63.7	65.3	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		UNDRR Annual Report 2022								
<b>アウトカム設定について の説明</b>		アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由								



令和4年度	2022	府	21	0052																
<b>資金の流れ</b> (資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する) (単位: 百万円)		内閣府 247.9百万円		※四捨五入の関係で費目合計と一致しない。																
		請負 【一般競争入札(最低価格) 他】	A.民間企業(1社) 3.3百万円	(令和4年度日本の防災への取組の海外情報発信に関する英訳業務 他)																
		請負 【一般競争入札(総合評価)】	B.民間企業(1社) 22.9百万円	(令和4年度 防災分野における海外協力及び関係技術・ノウハウ等の海外展開の支援)																
		請負 【随意契約(少額)】	C.民間企業(1社) 1.0百万円	(第2回日ASEAN防災関係級協会におけるオンライン会議サポート業務)																
		請負 【随意契約(少額)】	D.民間企業(2社) 2.0百万円	(第7回日中韓防災担当関係級協会における同時通訳等のサポート業務 等)																
		請負 【一般競争入札(総合評価)】	E.民間企業(1社) 16.0百万円	(仙台防災枠組の推進に向けた多国間防災協力及び防災技術の海外展開に関する調)																
		請負 【一般競争入札(最低価格)】	F.民間企業(1社) 3.0百万円	(令和4年度災害対応業務標準化の推進に関する国際標準化事業の実施に関する検)																
		請負 【随意契約(その他) 等】	G.民間企業(2社) 107.0百万円	(令和4年度アジア等における国際防災協力推進業務 他)																
		【拠出金】	H.国連防災機関(UNDRR)事務局 85.6百万円	(国連防災機関(UNDRR)事務局に対する任意拠出金)																
		請負 【随意契約(その他) 等】	I.民間企業(3社)、個人(1名) 0.3百万円	(海外出張に係る出国前PCR検査等)																
【直接】	J.個人(7名) 6.7百万円	(職員旅費)																		

<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者につ いて記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	令和4年度日本の防災への取組の海外情報発信に関する英訳業務	2.4	雑役務費	令和4年度 防災分野における海外協力及び関係技術・ノウハウ等の海外展開の支援業務	22.9
	雑役務費	仙台防災枠組の中間レビュー実施に伴う報告書(VNR)の翻訳業務	0.9			
	計		3.3	計		22.9
	C.			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	第2回日ASEAN防災関係者会議におけるオンライン会議サポート業務	1	雑役務費	第7回日中韓防災担当関係者会議における同時通訳等のサポート業務	1
	計		1	計		1
	E.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	仙台防災枠組の推進に向けた多国間防災協力及び防災技術の海外展開に関する調査業務	16	雑役務費	令和4年度災害対応業務標準化の推進に関する国際標準化事業の実施に関する検討・運営業務	3
	計		16	計		3
	G.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
雑役務費	令和4年度アジア等における国際防災協力推進業務	106.9	拠出金	国連防災機関(UNDRR)事務局に対する任意拠出金	85.6	
計		106.9	計		85.6	
<b>費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載</b>						
					チェック <input checked="" type="checkbox"/>	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	peem	-	令和4年度日本の防災への取組の海外情報発信に関する英訳業務	2.4	一般競争契約 (最低価格)	2	-	
2	peem	-	仙台防災枠組の中間レビュー実施に伴う報告書(VNR)の翻訳業務	0.9	随意契約(少額)	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	4011001005165	令和4年度 防災分野における海外協力及び関係技術・ノウハウ等の海外展開の支援業務	22.9	一般競争契約 (総合評価)	1	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社イベント・レンジャーズ	8010401039050	第2回日ASEAN防災関係級委員会におけるオンライン会議サポート業務	1	随意契約(少額)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社イベント・レンジャーズ	8010401039050	第7回日中韓防災担当関係級委員会におけるオンライン会議サポート業務	1	随意契約(少額)	-	-	
2	株式会社KYT	2010401009356	第7回日中韓防災担当関係級委員会における同時通訳等のサポート業務	1	随意契約(少額)	-	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	4011001005165	仙台防災枠組の推進に向けた多国間防災協力及び防災技術の海外展開に関する調査業務	16	一般競争契約 (総合評価)	1	-	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人日本規格協会	9010405010460	令和4年度災害対応業務標準化の推進に関する国際標準化事業の実施に関する検討・運営業務	3	一般競争契約 (最低価格)	1	-	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人アジア防災センター	5140005024868	令和4年度アジア等における国際防災協力推進業務	106.9	随意契約(その他)	1	-	
2	仙台中央タクシー株式会社	8370001006646	「アジア防災会議2022」開催に伴う車両借上げ業務	0.1	随意契約(少額)	-	-	

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国連防災機関(UNDRR)事務局	-	国連防災機関(UNDRR)事務局に対する任意拠出金	85.6	その他	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	<input checked="" type="checkbox"/>

費目・用途 <small>(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)</small>	I.			J.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	雑役務費	海外出張に係る出国前PCR検査	0.2	職員旅費	職員旅費	1.5
	計		0.2	計		1.5

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	医療法人社団誠	2010005033901	海外出張に係る出国前PCR検査	0.2	その他	-	--	
2	東武トップツアーズ株式会社	4013201004021	海外出張に伴うトランジットホテルの利用	0.1	その他	-	--	
3	個人A	-	海外出張に伴う現地で発生する費用	0.1	その他	-	--	
4	医療法人社団エムズ	5010405018061	海外出張に係る出国前PCR検査	0	その他	-	--	

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A		職員旅費	1.5	その他	-	--	
2	個人B		職員旅費	1.2	その他	-	--	
3	個人C		職員旅費	1.2	その他	-	--	
4	個人D		職員旅費	1.1	その他	-	--	
5	個人E		職員旅費	0.9	その他	-	--	
6	個人F		職員旅費	0.8	その他	-	--	
7	個人G		職員旅費	0	その他	-	--	